

- 1 開催に先立ち、両校のいじめ防止対策委員会が開催された。
 - ① いじめに関する実態報告がなされ、質疑応答を行った。

- 2 学校運営協議会において小学校について、以下の内容が報告された後、質疑応答を行った。
 - ① 令和7年度 学校評価アンケートの結果が報告された。

回収率では5ポイント強向上しており、全体傾向では、多くの項目で改善している。主な改善項目は以下のとおり。

改善項目	保護者	学校は、子どものよさを見つけ、伸ばそうとしている。
		学校は、保護者からの相談や要望に対して、誠実に対応している。
	児童	先生から良いところをほめられている。
 - ② 学校自己評価システムシートを5項目にわたる重点目標ごとに、達成状況に基づく評価が学校からなされ、学校運営協議会による評価を受けた。

A(ほぼ達成) 「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実
安全で安心できる教育環境の整備
地域や関係諸機関と連携した教育活動の実施
学習意欲を高める教育環境の整備
「やりがい」「働きがい」を高める働き方改革の推進
 - ③ 令和8年度学校経営方針として以下の内容が提案された。
 - ・ ICTを活用した研究発表を行うとともに「花火」ではない「炭火」の研修を行い、児童の資質・能力の向上を図る。
 - ・ いじめ対策において、再発防止に向けた対応の方針に基づき、いじめ事案に適切に対応する。
 - ・ 開校15年記念事業をPTAや地域の方々と連携・協働して取り組む。
 - ・ 地域の農家の方々と連携・協働した農業・栽培体験を実施する。
 - ・ 令和9年度から導入される「さいたま市放課後子ども居場所事業」の着実な準備を進める。
 - ・ 「おかげさま」と「おたがいさま」の思いを大切に、「働きがい」と「働きやすさ」のある学校にする。

- 3 学校運営協議会終了後、協議会委員の皆様と給食会食及び美園学習フィールドワークを実施した。

実施内容 ねらい 校区内を流れる綾瀬川に関する理解を深め、防災意識の高揚を図る。
内容 綾瀬川を含めた埼玉県の治水について、その特徴や調節池の役割について説明を受けた後、質疑応答を行った。
講師 埼玉県総合治水事務所

